

一般研修

いかにして活用するか、どのようにして使うか

# 介護現場におけるロボットの

# 超! 実践的な活用方法



パロ(アザラシ型ロボット)やマッスルスーツは本当に役に立つの？

介護ロボットの実際の活用方法を学びます。介護現場における今後の可能性を探求し、いかにして活用するか、どのようにして使うかを、介護ロボットを他施設に先駆けて導入し、多くの実績がある砧ホームのロボット導入の発案者である鈴木様よりレクチャーしていただきます。講師はこのテーマの第一人者です。



## 講師紹介

- ・淑徳大学社会福祉学部社会福祉学科・敦賀市立看護専門学校看護専門課程卒業。2005年、友愛十字会に看護師として入社。2008年、砧ホームに機能訓練指導員として配属。同ホームの介護主任、介護部長を経て2017年に施設長となり、現在に至る。
- ・都内特養唯一の介護ロボットモデル施設である砧ホームにおいて、機器の導入から活用の定着までを手掛けた。現在、公益財団法人東京都福祉保健財団の次世代介護機器選定委員を務め、体験展示コーナーの機器選定や新たなモデルとなる後継施設の育成に携わる。
- ・他、社会福祉法人東京都社会福祉協議会東京都高齢者福祉施設協議会の常任委員、新時代の高齢者福祉デザイン検討委員会委員長、アクティブ福祉in東京実行委員会委員長を務める。

講師

社会福祉法人 友愛十字会 特別養護老人ホーム 砧ホーム 施設長  
同 法人本部事務局 総務部 人材確保・育成推進室副室長

鈴木健太氏

日時

2021年2月5日(金)

18:30~20:00

開催方法

オンライン (Zoom)

参加費

会員・学生 : 1500円  
上記以外 : 3000円



## 申込方法

- 当会のメールアドレス([info@tokaigo.jp](mailto:info@tokaigo.jp))に、会員番号(会員のみ)・氏名・メールアドレス・住所・電話番号をご入力いただき、お申し込みください。※ホームページ(<http://www.tokaigo.jp>)の申込フォームからお申し込みいただけます。
- 受講決定通知をメールいたしますので、期日までに受講料を指定口座にご入金ください。
- 入金確認後、メールにて招待URLをお送りいたします。当日アクセスし、ご参加ください。
- 申し込み締め切り:2月3日(水)

## 参加方法

- パソコン(推奨)、タブレット、スマートフォンからZoomアプリの事前ダウンロードやアップデートをしてください。
- インターネット環境、マイク・カメラ機能(ヘッドセット等)をご準備ください。
- 招待URLもしくはミーティングIDとパスワードでアクセスします。
- 開講30分前からオンライン入室可能となります。

## 注意事項

- 申込1回につき、受講生1名とさせていただきます。
- ご登録いただくメールアドレスは「[info@tokaigo.jp](mailto:info@tokaigo.jp)」から受信できるように、迷惑メールを設定してください。
- 当日の内容は、記録用にレコーディングさせていただきます(受講生側からの録画、動画のインターネットへの投稿は厳にお慎みください)
- 入金後のキャンセル、インターネット環境による参加不可等による受講料のご返金はいたしません。

## お問合せ

- 東京都介護福祉士会事務局 (平日 10:00~16:00)
- TEL 03-5624-282
- メールアドレス [info@tokaigo.jp](mailto:info@tokaigo.jp)